

授業科目 地域理学療法学

| 【担当教員名】 松本 香好美 | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 理学 |
|--|------------------------|------------------------------|-----------|----------------------|
| | 開講時期 | 後期 | 必修選択 | 必修 |
| | 単位数 | 4 | 時間数 | 60 |
| 【ディプロマポリシーとの関連性】 | | | | |
| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
| ◎ | ○ | ○ | ◎ | ○ |
| 【概要・一般目標：G10】 地域理学療法を知り、介護保険制度やサービスについて学ぶ。 地域における理学療法士の役割について理解を深める。 理学療法士の役割の一つである住環境整備について理解する。 住環境整備の方法について習得する。 | | | | |
| 【学習目標・行動目標：SBO】 | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域理学療法について概要を知り、説明できる。 2. 介護保険制度やサービスについて理解し、説明ができる。 3. 地域における関連職種との連携について学ぶ。 4. 地域における理学療法士の役割について説明ができる。 5. 事例を通じて問題点を抽出し、適切な介入内容とサービス提供案を提示できる。 6. 住環境について学ぶ。 7. 福祉用具について理解を深め、説明できる。 8. 事例を通じて住環境整備を創造し、模擬的に実施することができる。 9. 住環境整備のための方法を実施することができる。 10. 排泄機能・動作について理解し、説明できる。 | | | | |
| 回数 | 授業計画・学習の主題 | | SBO番号 | 学習方法・学習課題 備考・担当教員 |
| 1 | 地域理学療法の概要 | | 1 | 講義 |
| 2-3 | 介護保険制度、障害者自立支援法 1-2 | | 2 | 講義 |
| 4 | 地域における関連職種との連携 | | 3、4 | 講義 |
| 5-9 | 介護保険制度と地域理学療法 1-5 | | 1-4 | 講義 |
| 10-11 | 利用者を取り巻く環境（人的・物的） 1-2 | | 2-4 | 講義 |
| 12-13 | 海外における地域理学療法 1-2 | | 3、4 | 講義 |
| 14 | 事例検討 1 | | 1-5 | 講義 |
| 15 | 事例検討 2、まとめ | | 1-5 | 講義 |
| 16-17 | 住環境について 1-2 | | 6 | 講義 |
| 18-19 | 福祉用具について 1-2 | | 7 | 講義 |
| 20-23 | 事例検討 3-6 | | 8 | 講義 |
| 24-27 | 事例演習 1-4 | | 9 | 講義・演習 |
| 28-29 | 排泄機能・動作について 1-2 | | 10 | 講義 |
| 30 | まとめ | | | 講義 |
| 【使用図書】 | | | | |
| | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格 他> |
| 教科書 (必ず購入する書籍) | 地域リハビリテーション学テキスト 改訂第2版 | 細田多穂(監修)、備酒伸彦(編集)、樋口由美(編集) 他 | 南光堂 | 2012・4,200円+税・配布資料 |
| 参考書 | 標準理学療法学 地域理学療法学 改訂第3版 | 牧田光代(編集)、金谷さとみ(編集) | 医学書院 | 2012・4,935円 |
| | 地域リハビリテーションマニュアル 第2版 | 伊藤利之(編集)、白野明(編集)、田中理(編集) 他 | 三輪書店 | 2008・4,410円 |
| | 生活環境論-生活支援の視点と方法-第6版 | 木村哲彦(監修)、安梅勅江、岩崎洋 他 | 医歯薬出版株式会社 | 2010・6,800円+税 |
| | OT・PTのための住環境整備論 第2版 | 野村歡、橋本美芽 | 三輪書店 | 2012・4,200円+税 |
| その他の資料 | | | | |
| 【評価方法】 出席状況、授業態度、小テスト、定期試験を総合的に評価する。 | | | 【履修上の留意点】 | |